

# 北海道秋の学び推進月間の取組

釧路教育局  
平成28年12月8日

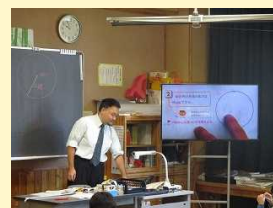
北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 釧路市立東雲小学校の取組

### ICTを活用した授業改善の推進

本校では、「ICT活用教育促進事業」の指定を受け、全ての学級に大型テレビと実物投影機を設置し、児童の学習への興味・関心や発表意欲の向上を図る授業改善に取り組んでいます。11月10日に開催した校内授業研究では、公開授業において教師が、実物投影機を活用して教材等を大きく映したり、児童がノートを映しながら自分の考えを説明したりすることで学習に対する児童の興味・関心が高まる様子が見られました。



【授業の様子】

## ○ 北海道阿寒高等学校の取組

### 「阿寒町ボランティアのつどい」の参加

本校ボランティア局員が、阿寒町公民館で行なわれた「阿寒町ボランティアのつどい」に参加しました。小中高及び阿寒町で活動する多くのボランティア団体が一堂に会し、互いの活動や成果を発表・報告しました。本校からは1年の佐藤愛夢さんと丹野涼花さんが今年の活動を発表し、大きな拍手を頂きました。地道な活動が評価され今後につながる良い経験になりました。



【発表の様子】

## ○ 北海道釧路鶴野支援学校の取組

### 地域に開かれた学校を目指した鶴野フェスタの開催

本校では開校した当初から、子どもたちの社会自立を目指して地域と共に教育活動を行ってきました。高等部では学校祭である鶴野フェスタ当日、作業学習の成果の発表として、カフェや肩もみコーナー、清掃方法の体験コーナーを設置しました。また、生徒が地域の方々を各コーナーに案内するなど、生徒が主体となって学習の成果を見ていただくことができました。



【カフェコーナーの様子】

## 「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 鶴居村立鶴居小学校4年 小野 雄貴 さん  
「 読書の芽 知識の水で 花咲かす 」

☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 釧路市立愛国小学校5年 佐藤 都月 さん  
「 一に勉強 二に運動 ダラダラしないで きたえろ自分 」  
北海道白糠高等学校3年 安藤 舜司 さん  
「 ふと思う 知りたい気持ち 無駄じゃない 」

北海道白糠高等学校3年 慶伊 翼 さん  
「 学校は 知恵と想いを つむぐ場所 」

北海道釧路明輝高等学校3年 阿部 千有希 さん  
「 咲きほこれ 努力で育つ あなたの芽 」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。